

市議会だより

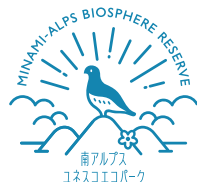
No. 71
2021.02.01



シリーズ：「南アルプスユネスコエコパーク」 #1 夜明け前の棚田と富士山 中野地区(移行地域)

第4回定例会【12月】 第6期 南アルプス市議会スタート!

Contents / 目次



- | | | | |
|-----|--------------------------------|-----|---------------|
| P02 | 第6期市議会議員と委員会構成 | P07 | 3 常任委員会委員長報告 |
| P04 | 会派の紹介 | P08 | 予算特別委員会レポート |
| P05 | 第3回臨時会(11月)・
第4回定例会(12月)の概要 | P09 | 代表質問 6 議員 |
| P06 | 討論／議決結果 | P15 | 一般質問 10 議員 |
| | | P20 | 市民からひとこと／編集後記 |

第6期南アルプス市議会議員

任期 .. 令和2年11月28日 ~ 令和6年11月27日

任期満了に伴う南アルプス市議会議員一般選挙が、令和2年11月15日に行われ、22人の議員が選出されました。また、各常任委員会等の構成も新たに決まりました。

22人が決まる

第15代議長

飯野 久

(新政南アルプス)



正副議長就任あいさつ

このたび、市議会議長・副議長の座に就くことになりました。誠に身に余る光栄であり、心から感謝をいたします。

地方議会には憲法で規定された議事機関として、また、地方自治法での二元代表制として重責を担っています。我々の使命は、市民の立場に立ち、市政の運営が適法・適正に、そして公平・公正・効率的に、さらには民主的になされているか、監視し、評価・判断することと承知しております。

従って、二元代表制の一翼を担う議会の役割の重要性を認識し、正副議長として「議会の責任」を果たしていきます。そのため

に、議会の見える化等、議会改革を進めながら、これまで以上に時代に即した議会運営に努め、そして、市の発展のため、また市民の負託に応えるべく、勇気を持って精励刻苦邁進して参る所存でございますので、なにとぞ皆さまのご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



第15代副議長 野中 國幹

(躍進会)

委員会の構成

◎委員長 ○副委員長

議会運営委員会

議会の運営や議長の諮問審査など

戸栗淳、○有野一成、櫻田力、花輪幸長、村松三千雄、矢崎俊秀、名取泰、◎河野木綿子

総務常任委員会

総務、政策、行財政、税、防災、消防など

○戸栗淳、有野一成、櫻田力、野中国幹、名取泰、◎小池伸吾、清水重仁

厚生文教常任委員会

市民活動、環境、福祉、子育て、医療、学校教育、生涯学習、文化財など

藤田亜由未、飯野多恵子、松野昇平、◎村松三千雄、○北村千代子、矢崎俊秀、河野木綿子

産業土木常任委員会

道路、河川、公園、農林業、観光、水道、下水道など

保坂健、三枝守和、◎三木充、○花輪幸長、齊藤諭、齊藤博明、小林敏徳

議会だより編集委員会

市議会の広報紙の編集発行(年4回発行)

藤田亜由未、保坂健、○松野昇平、三木充、◎北村千代子、齊藤諭、河野木綿子、小林敏徳

以上のほかに、緊急を要する案件や重要度の高い議題について、必要に応じて特別委員会を設置する場合があります。



市民の声を市政に反映

齊藤 諭
未来創政の会



市民の声を
市政に反映します

村松 三千雄
新政南アルプス



開かれた
市政を目指します！

戸栗 淳
躍進会



子どもが未来を
夢見るまちづくりを

藤田 亜由未
南風



市民の声を聞き
市政に届ける

清水 重仁
新政南アルプス



安心して暮らせる
まちづくり

北村 千代子
躍進会



経済の地産地消を
目指して！

三木 充
新政南アルプス



地域の声を
行政に届けます

保坂 健
新政南アルプス



一期一会

齊藤 博明
公明党



市民の夢と希望を叶える

矢崎 俊秀
未来創政の会



地球に
世界に一つだけの花!!

有野 一成
新政南アルプス



五感と足を
フル稼働します

飯野 多恵子
新政南アルプス



一人の声を大切に
行動の人！

河野 木綿子
公明党



市民の目線で、提案・行動

名取 泰
日本共産党南アルプス市議団



地方議員の役割を
しっかり果たす

櫻田 力
南風



1に勉強2に勉強
3にチャレンジ

三枝 守和
南風



市民の声と
真摯に取り組みます

小林 敏徳



希望あふれるまちづくり

小池 伸吾
公明党



市民目線の市政実現

花輪 幸長
躍進会



子育て世代の声を市政に

松野 昇平
日本共産党南アルプス市議団

第6期南アルプス市議会が発足し、6つの会派が結成されました。

各議員の政策などを効果的に市政に反映させるために、
同じ政策や主義主張を持つ議員が集まって「会派」を結成して活動しています。



南
風

代表 櫻田 力 藤田 亜由未、三枝 守和

活動は常に市民ファースト！

公正・公平で効率的・効果的な行政運営が行われるよう執行機関を監視すること、市民にとって最善の政策決定をすること、市民の皆さまへの報告と説明責任を果たすことを基本方針としています。



新政
南
アル
プス

代表 村松 三千雄 保坂 健、飯野 多恵子、
三木 充、有野 一成、飯野 久、清水 重仁

『住んでみたい・住み続けたい・住んで良かった』を基本理念とし、議員各々の得意分野を生かし研鑽を重ね、是々非々で監視・チェック・提言を行い、住みよいまちづくりに努めてまいります。



未来
創政
の会

代表 矢崎 俊秀 斉藤 諭

私たちは「市民本位のまちづくり」を基本姿勢として、市政運営の透明性や効率性のため、議員最大の役割であります「監視」および「審議」ならびに「提案」を是々非々で市民の負託に全力で対応します。



躍
進
会

代表 野中 國幹
戸栗 淳、花輪 幸長、北村 千代子

私たち会派は、遊休農地解消および農閑期の農業所得の拡大が図れるとともに、健康食品や鳥獣被害対策を含め、多くの利点を生み出すオリーブ栽培の産地化に向けて、鋭意努力して参ります。



日本
共産
党
南
アル
プス
市議
団

代表 名取 泰 松野 昇平

今、新型コロナ禍の下、「新自由主義」や「自己責任」を乗り越えて、「市民の命と暮らしを守る」政治が求められています。市政を厳しくチェックし、新しい視点で政策を提言していきます。



公
明
党

代表 河野 木綿子 齊藤 博明、小池 伸吾

公明党の不変の原点であります「大衆と共に語り、大衆と共に戦い、大衆の中で死んでいく」との指針を胸に、今後も小さな声を聴く力を存分に発揮して、現場の声を生かした政策の実現と政策課題の解決に取り組んでいます。

第4回定例会 (12月) の概要

一般会計予算総額(補正後)

400億円を超える

予算特別委員会で審査

令和2年第4回定例会が12月9日から12月23日までの15日間の会期で開催されました。金丸市長から、条例案6件、予算案9件、指定管理者に関する案8件など合わせて34案件の提出がありました。予算案については、一般会計補正予算案が、補正額を5億4318万円の増額として、予算総額を404億1224万5千円とするものでした。その他に5特別会計と2企業会計の補正予算案の提出がありました。

なお、補正予算の審査については、新たに予算特別委員会を設置し、議長を除く全議員21名で審査を行いました。※P8掲載
また、「長寿祝金条例の一部改正」の審議については、祝金の減額案に対して反対・賛成討論がありました。審議の結果、賛成多数で可決しました。※P6討論掲載

代表・一般質問

今期(第6期)最初の定例会

第6期のスタートは、新人3名を含む16名の議員が市政一般について質問を行いました。※P9～19に掲載

一般会計予算 コロナ禍で過去最高額を更新

今年度の一般会計予算総額は、コロナ対策等により過去最高額となっていた約399億円を大きく上回り、404億円超えとなりました。なお、今年度補正予算総額は約105億円となりました。また、今定例会のコロナ関連で主なものは、十日市などのイベントや事業等の中止に伴う減額補正、指定管理者への休業要請等による減収補填、「ひとり親世帯への臨時特別給付金」の再支給経費、および「事業者持続化給付金」がありました。

年度別一般会計予算額	
年度	予算額 (単位:円)
R2	404億1224万5千
R1	322億1139万7千
H30	337億 710万5千
H29	328億4104万9千
H28	314億5781万1千

第3回臨時会 (11月)の概要

議長選挙投票で!

11月30日に開催した臨時会では、市議会議員の改選により正副議長の選挙が行われました。投票の結果、飯野久議員が議長に就任し、副議長には、指名推選の方法により野中国幹議員が就任しました。

また、各委員会構成や一部事務組合議会議員を新たに決定しました。

金丸市長からは、人事院等からの給与勧告に伴い、市職員や議員等の期末手当を減額する条例案、および予算案の提出がありました。

「職員給与条例の一部改正」および、その関連予算案に対して、反対・賛成討論(下段掲載)がありましたが、審議の結果、賛成多数で可決しました。

討論 私は賛成！ 私は反対！ - 議員はこう考える -

第3回臨時会

議案第92号 南アルプス市職員給与条例の一部改正について

POINT! 人事院等からの給与勧告に伴い、市の職員や会計年度任用職員の期末手当を引き下げる

反対討論



保育士などの手当を削減するな
名取 泰 議員

公務員給与の削減は、今後の民間給与の削減にもつながる。コロナ禍の下でがんばっている保育士などの手当を削減することは認められない。

賛成討論



感染対策と経済活動の両立を
清水 重仁 議員

国内における感染拡大の状況により益々、悪化する可能性を秘めており、情勢適応の原則、および均衡の原則に鑑み引き下げに賛成する。

※上記のほか、松野議員から議案第95号、名取議員から議案第96～99号について反対討論がありました。

第4回定例会

議案第103号 南アルプス市長寿祝金条例の一部改正について

POINT! 寿命の延伸に伴い限りある予算を高年齢者施策に有効に活用するため88歳と100歳の祝金を半額にする

反対討論



削減ではなく、ゆとりと潤いを

松野 昇平 議員

来年度予算編成に直ちに影響するほどの金額ではなく、緊急性もない。高齢者諸団体などと意見交換をせぬまま結論を出すのは拙速である。

賛成討論



高齢者福祉の充実を

北村 千代子 議員

改正により生み出される財源は、独り暮らしや認知症の高齢者を支えていく事業に活用される。また、改正額は県内他市とほぼ同額である。

令和2年 第3回臨時会・第4回定例会 審議した議案とその結果

上程議案	○：賛成 ×：反対	結果	藤田 亜由未	保坂 健	飯野 多恵子	三枝 守和	松野 昇平	戸栗 淳	三木 充	有野 一成	櫻田 力	花輪 幸長	村松 三千雄	野中 國幹	北村 千代子	矢崎 俊秀	名取 泰	小池 伸吾	齊藤 重仁	清水 重仁	齊藤 博明	河野 木綿子	小林 敏徳		
飯野久議長は議事進行のため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ、議長裁決として表明します。																									
第3回臨時会																									
条例の一部改正																									
議案92	職員給与条例	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	
議案93	市長等の給与等に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案94	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度補正予算																									
議案95	一般会計補正予算(第9号)	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
議案96	国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
議案97	後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
議案98	介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
議案99	山梨県北岳山荘管理事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
第4回定例会																									
条例の一部改正																									
議案100	税外収入金に係る督促手数料及び延滞金徴収に関する条例等	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案101	国民健康保険税条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案102	国民健康保険条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案103	長寿祝金条例	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	×		
議案104	公民館条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案105	火災予防条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度補正予算																									
議案106	一般会計補正予算(第10号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案124	一般会計補正予算(第11号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案107	国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案108	後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案109	介護保険特別会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案110	芦安農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案111	山梨県北岳山荘管理事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案112	水道事業会計補正予算(2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案113	下水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
指定管理者の指定(議案121は指定期間の変更)																									
議案114	塩前フレンドリーセンター	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案115	西地区多目的活性化広場	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案116	南甘利山山麓ふれあいの杜(塩沢溪谷河川公園)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案117	白根中央公園	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案118	甲西工業団地南公園	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案119	白根B&G海洋センター	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案120	甲西体育センター	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案121	広河原山荘(指定期間変更)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
人事案件																									
同意7	監査委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他																									
議案122	市道路線の認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案123	市道路線の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
諮問2~9	人権擁護委員候補者の推薦	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

各常任委員会 委員長報告

常任委員会の質疑の要約を掲載しています。各常任委員会では、条例案や指定管理者の指定など予算以外の案件について審査しました。

総務常任委員会 条例の一部改正

● 税外収入金に係る督促手数料及び延滞金徴収に関する条例等

Q 特例基準割合と条例改正後の延滞金特例基準割合について、名称の変更以外に、条例上の変更点があるのか。

A 法改正により、特例基準割合の算出の基礎となる期間が、前々年の10月から前年の9月までであったものが、改正後は前々年の9月から前年の8月までと変更になったが、それ以外に変更点はない。

● 火災予防条例

Q 市内の既存の急速充電設備は何kWのものか。それらは、条

例改正により加わった基準を満たす必要があるのか。

A 市内には12施設15基の急速充電設備があり、それらは20kWから50kWのものである。条例の施行日が令和3年4月1日からであるので、既存のものについては、基準は適用されない。



道の駅しらねに設置してある急速充電設備

厚生文教常任委員会 条例の一部改正

● 長寿祝金条例

Q 今回、高齢者への長寿祝金の支給額を削減するに当たって、段階的な緩和措置の検討はしたのか。

A 検討したが、県内他市の状況を確認したところ、他市は南アルプス市よりも金額が少ない状況であった。今回は長寿祝金の額を他市と同程

度にする改正であり、祝金でもあるため、経過措置の規定は入れなかった。

長寿祝金 他市比較表

(単位：円)

南アルプス市	区分	現行	改正案	甲府市	富士吉田市	
	88歳	10,000	5,000	5,000	5,000	
100歳	200,000	100,000	30,000	100,000		
区分	都留市	山梨市	大月市	韮崎市	北杜市	
	88歳	5,000 ^(77歳)	10,000	3,000	10,000	5,000
	100歳	30,000	150,000	50,000	100,000	100,000
区分	甲斐市	笛吹市	上野原市	甲州市	中央市	
	88歳	5,000	5,000	無	10,000	10,000
	100歳	100,000	100,000	50,000	100,000	100,000

Q 改正の提案理由として「限りに活用するため」とあるが、その予算がきちんと高齢者施策に使われることを確認したい。

A 単に予算を削減するものではなく、自治会圏域で活動する地域の活動資金を何とか予算化していきたいことが第一にある。また、認知症高齢者が増えている中で、判断能力が不十分な方の権利や財産が侵されること

なく安心して暮らせるように、成年後見制度の利用が重要となっているが、利用者が少なく、何とか増やしたいため制度の周知や研修会などの経費にも予算を充てていきたいと考えている。

指定管理者の指定

● 白根B&G海洋センター

Q 指定管理料について、他の施設は市からの提示額と候補者からの提案額が同じくらいであるのに対し、白根B&G海洋センターについては、候補者からの提案額が市からの提示額と比べて50万円弱ほど低くなっている理由は。

A 指定管理者である株式会社フィッツから、自助努力によって財源の確保と経費の圧縮を行っているという提案があり、指定管理者自身の努力である。

議案第103号は、反対・賛成討論が計4名からあり、採決は賛成多数でありました。なお、各常任委員会において審査した案件については、慎重審査した結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

予算特別委員会を設置

補正予算案については、各常任委員会に付託するのではなく、新たに予算特別委員会を設置し、審査をしています。



齊藤 博明 委員長



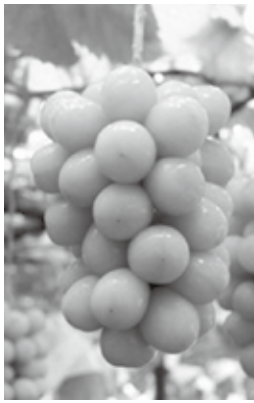
野中 國幹 副委員長

補正予算

● 一般会計補正予算(第10号)

Q 政策推進課が所管する「ふるさと納税事業」について、作成するパンフレットが十分に活用されるのかという疑問があるが活用方法は。

A 次年度、各種イベント等にてPRをしたい。コロナ禍でイベントに行けない状況であれば、現在寄付をしていただいている方々に送り、来年につなげていきたい。また、ふるさと納税だけではなく市全体を売り出すような観光パンフレットとしても使いたいと考えている。



本市返礼品で1番人気のシャインマスカット

● 一般会計補正予算(第11号)

Q 福祉総合相談課が所管する「生活保護費支給事業」について、生活保護費の医療と介護について補正するということであるが、生活保護の人数は、コロナ禍でも増えていないのか。

A 生活保護世帯の変動であるが、令和元年9月末は被保護者が316世帯399人、令和2年9月末が310世帯397人で、昨年と比べて、あまり変化は見られない。決定件数は、2月から11月で比べると、昨年は37件、今年は47件ということで、同期で比較すると、10件ほど決定件数が増えているが、コロナの影響が直接かというところ、まだこれからだと思っており、今後の動向を注視していく。

● 一般会計補正予算(第12号)

Q 櫛形中央保育所が所管する「櫛形中央保育所維持管理事業」について、門扉を安全なものに改修するところがあるが、同保育所と同じような構造で危険な門扉が、ほかの保育所に設置されていることはないか。

A ほかの保育所の門扉については、それぞれ形状等が色々異なっているが、櫛形中央保育所の門扉に関しては、低く子どもが道路へ飛び出してしまうなど危険性が高いため改修したい。



安全対策のため改修する櫛形中央保育所の門扉

● 一般会計補正予算(第13号)

Q 観光施設課が所管する「指定管理施設の管理運営事業」について、減収補填をする4月から9月の期間は、コロナ感染予防で自粛し休業していたと思うが、それ以降も以前のような収入が見込めないと思う。オープンしてからの減収に対しての補填はあるのか。

A 今回は上半期の減収補填となる。4月から5月は休業していたが、6月以降は営業しており、厳しいという状況は聞いている。令和3年に向けて協議を始めており、今年度

下半期については、同じような形で補填をしていく方針である。

● 一般会計補正予算(第11号)

Q 観光商工課が所管する「事業者持続化給付金事業」について、飲食の関係が非常に心配されていると思うが、宿泊飲食サービス業では合計242件の申請があったということで、これは、全体に対してどれぐらいカバーできているのか。

A 商工会と分析し、宿泊飲食業として210件を想定したが、それを上回って242件の申請があった。個人事業主の方が、色んな商売をされているということで上回ったと思っており、ほぼ100%の申請があったと考えている。

● 国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

Q 新型コロナウイルス感染症による国保税減免の経費について補正することであるが、減免制度の周知をどのように行っているのか。

A 広報紙やホームページにて周知している。また、国保年金課に減免の申請に来た方の中には、持続化給付金の受付窓口や、納税課との納税相談において案内されてきた方もいる。



討議の焦点



金丸市長 2 期目後半の市政の姿勢と方針は

- ▶ 市民目線を基本姿勢に
持続可能な活力あるまちづくりに取り組んでいく方針。

まちづくり条例を制定すべきと思うが

- ▶ 制定については市民アンケート等を実施し、その意向を確認し判断していく。



新政南アルプス
有野 一成 議員

市長 2 期目後半の市政について

Q 金丸市政 2 期目後半のまちづくりの姿勢と方針は。

A 市民目線の市政運営を根幹に、第 2 次総合計画(後期基本計画)に基づき、特に「持続可能な活力あるまちづくり」のため観光振興や企業誘致を中心に事業展開をしてきたが、新型コロナウイルスで停滞を余儀なくされた。2 期目後半は、コロナ禍で生じた「新たな生活様式」への対応も視野に、改めて前述の事業に取り組んでいく方針である。

Q 令和 3 年度当初予算は、市民の暮らしや市民生活向上のため、特に何に重点を置いて編成しているのか。

A コロナ禍で来年度当初予算は、歳入確保が大変厳しいことが想定されるが、施策優先度評価に基づき優先施策に位置つけた①地域コミュニティの充実②自然との共生③農林業の振興④観光の振興⑤企業誘致の推進について重点的に予算配分していく。

Q それらの施策も重要だが、道路の改修や防犯灯の LED 化等の市民の身近な環境整備も大切であり、これらの地域要望が先送りになっている状況がある。条件が整えば、これらも速やかに予算化する必要があるか。

ると思うが。

A 地権者の同意など条件が整えば、できるだけ早く予算化している。国では今、国土強靱化に力を入れており、その予算が本市に配分されることも見込まれるが、一方でコロナ禍で歳入が不透明なこともある。財政の健全性も維持していかなければならず、状況を見ながら検討していく。

市民参画のまちづくりに

Q 第 2 次総合計画でも引き続き協働のまちづくりを提唱しているが、その現状は後退し形骸化しているように思える。市は現状をどのように捉えているのか。

A 第 2 次協働のまちづくり基本方針と行動計画に基づき、市民と市民の協働も取り入れ協働支援テーマ型活動助成事業を中心に行っており、協働のまちづくりが形骸化していることはなご。

Q 市民と行政の協働の本来の仕組みである提案制度と公募制度が無くなってしまったが、その原因は。

A 提案等があまり出てこなかったことと予算化するまでに時間がかかったことの検証結果として、現在の協働支援テーマ型活動助成事業

が行われている。

Q 市民参画のまちづくりを進めていくためには、自治体運営の基本原則を明確に定めた「自治基本条例(まちづくり条例)」を制定する必要があると思うが。

A 制定については行政主導ではなく、今後、市民アンケート等で市民の声を聞く場を設け、市民の意向を確認する中で判断していく。

Q 市民参画のまちづくりの根拠となる「自治基本条例(まちづくり条例)」は、本市が協働のまちづくりを実践していく上で必要な条例かと思うが。

A 本市では既にある基本方針や行動計画等に基づき協働のまちづくりを広めていく方が、協働のまちづくりの実効性が高いと考えている。

★自治基本条例について、一緒に考えましょう!!





討議の焦点

耕作放棄地対策としてオリーブ栽培導入の考えは

- ➔ 栽培方法を検討するため「地域おこし協力隊」の協力を得て調査研究を行う。

せん孔細菌病の生育期の防除費助成が必要では

- ➔ せん孔細菌病の低減を図るため生育期の防除費助成の実施。

コロナ禍の中景気下支えを目的にリフォーム事業拡大を

- ➔ 市営住宅整備事業と併せた交付金事業でリフォーム単独拡大は困難。



躍進会
花輪 幸長 議員



耕作放棄地の改善策としてオリーブ栽培の導入検討について

Q オリーブの品種・栽培環境等を整理する必要性があることから、簡易な試験展示圃場を設置したと思うが、市の見解は。

A オリーブは、病害虫の被害が少なく、収穫期が10月から12月の農閑期となることから、管理面や収入面で優位性があると考えられる。さらに、作業の省力化が容易であることから、農業従事者の高齢化などによる労働力不足対策、耕作放棄地の発生防止や解消にもつながることが期待できる。

本市におけるオリーブの栽培経験は、まだ5年程度と浅く、生産者も少ないため、適応品種の選定や収穫量、産地化に向けては、栽培方法の確立も含め、さらに、調査研究を進める必要があると考えている。

そこで地域おこし協力隊の研修圃場などに栽植し、J A南アルプス市と連携する中で、地域おこし協力隊員と共に、調査研究を進めていきたいと考えている。

せん孔細菌病生育期防除費の助成について

市内の桃生産は近年減少傾向にあり、従来の休眠期の助成はもろんであるが、生産安定に向けて生育期の防除費助成について市の考えは。

Q 市内の桃生産は近年減少傾向にあり、従来の休眠期の助成はもろんであるが、生産安定に向けて生育期の防除費助成について市の考えは。

A 本市における桃の出荷量については、J A南アルプス市によると、例年の60〜70％程度に落ち込んでおり、その原因は、長雨やせん孔細菌病の影響によるものと推察されている。

今年度は昨年を引き続き、秋季防除費への補助金による支援を決定しているが、さらにせん孔細菌病の低減に向けて、力強く営農者を支えるため生育期も含め、継続した防除費用の追加支援を検討していく。



せん孔細菌病により被害を受けた桃

住宅リフォーム等総合支援事業拡大について

Q コロナ禍の中、景気が低迷傾向にあることから支援枠を拡大し、景気の下支えを図るべきと思うが、市の考えは。

A 住宅リフォーム等総合支援事業については、平成28年度に実績があり、市民福祉の向上および地域経済への波及効果による一定の成果は得られていると認識している。

今年度は、コロナ禍の影響もあったが、9月末には予定した60件の交付を決定した。

コロナ禍における景気の下支えによる、支援枠拡大については、本事業の財源に、国の社会資本整備総合交付金を活用し、市営住宅整備事業と合わせ交付を受けているので、リフォーム助成の補助金のみを増額することは困難である。今後、市営住宅整備事業も実施していくので、リフォーム助成金については、現状の60件を限度に事業を進めていきたいと考えている。

子ども家庭総合支援拠点の人員配置や事業内容は

- 2022年度設置に向けて各関係課と鋭意進める。
子ども家庭支援全般に係る業務内容となる。

多胎児家庭へのファミリーサポート事業等の利用料補助は

- 来年度に向けて枠配分の中で前向きに検討する。

会計年度任用職員の制度が、保育士の処遇改善となったか

- 年次休暇の取得可能日数は増えており
年間報酬額も引き上げられている。



公明党
河野 木綿子 議員



子ども家庭総合支援拠点について

Q 令和2年9月議会代表質問で、「子ども家庭総合支援拠点」を作る予定との答弁だった。その具体的な人員配置や事業の内容は。

A 現在、子育て支援課子育て相談担当に、事務職1名、専門職3名を配置し、子ども・家庭に関する相談業務を実施しており、「子ども家庭総合支援拠点」の2022年度設置に向けては、重点目標として掲げ、関係課による検討を鋭意進めている。

支援拠点においては、限られた人員の中で、複合的な課題に対応していくこととなるので、関係課の強い連携が必要不可欠である。業務内容は、主に、相談対応、実情把握、情報提供、児童相談所など関係機関との連絡調整、一時保護、施設入所等の措置解除後の支援、里親、養子縁組家庭の支援などとなる。

多胎児家庭への支援について

Q 多胎児家庭へのファミリーサポートセンター事業および一時預かり事業の利用料金の補助の考えは。

A 多胎児家庭を対象に産前産後ケアセンターの利用料金について助成をしている。多子世帯に対する事業として、今年度から第2子以降の保育料の無償化、ファミリーサポートセンター事業の補助として、2人以上を預ける場合は、利用料金が半額となっている。今後、来年度に向けて枠配分の中で前向きに検討していく。

保育士の処遇改善について

Q 会計年度任用職員の制度が、本年度より開始された。臨時職員であった保育士への処遇改善につながるとの説明だったが、有給休暇の一部が無給になったとも聞いている。会計年度任用職員制度のメリットは。

A 休暇については、人事院規則に準じて10種類の有給の特別休暇と12種類の無給の特別休暇を規定している。昨年度までは、年次有給休暇のほか、6種類の有給の特別休暇を規定していたが、会計年度任用職員となった今年度からは、子の看護休暇、短期介護休暇ならびに傷病休暇が、有給から無給となっている。

休暇については、種類が大幅に増えたことで、職員の休暇取得の選択肢が拡大している。昨年度までは10日だった

た年次有給休暇の日数が、勤務年数に応じ加算され、最大で20日になるとともに、前年度に付与された休暇を翌年度に繰り越せるなど、年次有給休暇の取得可能日数は増えている。また、育児休業制度が適用される。
給与面は、常勤職員との均衡を図る制度の主旨を踏まえ、報酬単価の引上げや各種手当等を支給することで、全ての会計年度任用職員の年間報酬額が、昨年度に比べ引き上げられている。



市内保育所の園児と保育士のようす

●その他の質問

- ・ コロナ禍のマトニティブルーおよび産後うつ対策について
- ・ 保育士への慰労金支給について
- ・ 若者世帯定住支援奨励金事業の対象年齢引き上げについて



討議の焦点

堆肥化施設建設計画の是非を、市に再度問う

- ▶ 県が許可権者であり市には計画を白紙に戻す権限はない。地域への説明は丁寧に行う。

主権者教育を生涯学習の一つに位置付ける考えは

- ▶ 主権者を育てるという共通点がある。それぞれの活動の発展を支えていく。



南風 櫻田力 議員

高尾地区への堆肥化施設建設計画について

Q 堆肥化施設建設計画の許認可に関する山梨県と市の対応状況は。

A 山梨県と事業者との事前の打合せ段階であり、書類の受理には至っていない。市は、事業者に対し、高尾地区との合意形成と隣接地区への説明会の開催を求める内容を9月23日に通知している。

Q 高尾地区や周辺地域と合意に至らなかった場合、計画はどうなるのか。

A 裁判事例も出ているが、法令に違反しなければ問題ないとされている。

Q 建設計画に対し「民間の自由な経済活動で現行法令に則した計画である。県が許可権者であり、市として計画を白紙に戻す権限はない」との市の認識に変化はないか。

A 市の認識に変化はない。市は、伝統ある穂見神社が存置する高尾地区に、堆肥化処理施設が建設されることに対し、必要に応じて地域に向き市の対応を説明している。事業者に対しては、関係地域への詳細な事業説明を実施するよう強く指導して市民に不安を与えない事業展開を求めていく。

Q 8月に高尾地区に隣接する3自治会より市に対し計画に反対する旨の陳情書が提出されているが、市は地域住民の想いにもどう応えるのか。

A 8月3日に、「平岡地区」、「上宮地区」、「曲輪田地区」の自治会より同意ができない旨の陳情書が提出されている。内容は、施設自体の建設に反対であることや環境問題への不安等となっており、地域として非常に危惧しているというものである。市としては、合意形成地区と陳情があった地区だけでなく、近隣の地区についても、十分な配慮が必要と考え、事業者に対し住民に不安を与えない事業展開を求め、状況に応じて、環境保全等に対する協定書の締結を求めていく。



2014年にユネスコエコパークに登録
本市は自然と共生したまちづくりを進めている

主権者教育と生涯学習の在り方について

Q 主権者教育と生涯学習の在り方についての市の見解は。

A 主権者教育は、政治や選挙の仕組みについて学ぶだけでなく、社会の問題を自ら考え判断し、主体的に行動する主権者を育てることが目的であり、小学生の年代から大人まで多岐にわたり取り組むべき教育である。高齢化が進み、生涯を通してさまざまなことを学ぶ機会が多くある中で、主権者教育の取り組みを生涯学習講座等に組み入れ、主権者の意識の高揚に努めていくことが重要と考えている。

Q 主権者教育を生涯学習の一つと位置付けて、地域・学校・行政・議会が協働して取り組む必要性を強く感じているが、市の考えは。

A これからの主権者教育は、市がこれまでに実施してきた事業だけでなく、地域での座談会や議場の活用など、地域、学校、議会および行政が一体となり、社会全体として取り組むことが必要であると改めて認識している。

討議の焦点

コロナ禍による大幅な歳入減を予測しているが、どのように対応するのか

- 限られた財源の中で、最大の効果が発揮できる行政運営を目指す。

新たな生活様式のガイドラインの必要性を、どのように考えているか

- 国・県と一体となって取り組んでいくことが重要である。



未来創政の会
矢崎 俊秀 議員

令和3年度の行政経営方針
や予算編成方針を踏まえた
財政について

Q

令和3年度の南アルプス市行政経営方針や予算編成方針では、第2次総合計画に掲げる「魅力ある地域資源を活かした自立のまち」を実現するとした考えが示されている。

一方、「新型コロナウイルス」の蔓延により、地域の産業経済や市民生活も大きく制限されて、先行き不透明な閉塞した日々にある中で、未だに解決の兆しは見えず、ウィズコロナと呼ばれるような「新たな生活様式」に対応することが求められている。

このような状況の中で、本市の財政はコロナ禍の影響による大幅な歳入減を予測して、歳出拡大への注意喚起がなされている。そこで、どのような「まちづくり」を想定しているのか。

A

新型コロナウイルス感染症については、現在、第3波が猛威を振るっており、感染者は増加し続け、一旦は動き出した経済活動も、再び停滞が危惧されている状況にある。このため、自主財源の確保と歳出削減は、これまで以上に重要な取り組みであると考えている。

自主財源の確保については、企業

誘致や観光振興など、本市の将来に大きく寄与する施策に重点を置き、安定した財政基盤の構築に向けた取り組みを進めていく。

歳出削減では、徹底的な事務事業の見直しと、職員資質の向上に努め、限られた財源の中で、最大の効果が発揮できる行政運営を目指していく。

ウィズコロナのまちづくり
(防疫都市)について

Q

市民の命と暮らしを守り、日常生活の継続と産業経済(農業を含めて)を両立させた市民向けの「新たな生活様式」のガイドラインの必要性についてどのように考えているのか。

A

新型コロナウイルス感染症については、山梨県内においても、12月3日には、1日に19人の感染者が発生するなど、これまでにならぬ感染拡大となっており、今後も引き続き、3密を避けた「新しい生活様式」の実践により、感染防止対策を、なお一層強化していかねばならない。

ウィズコロナの状況下において、感染拡大防止を図る中で、日常生活



を継続していくためには、国から示された「新しい生活様式」を実践例とし、「一人ひとりの基本的感染対策」「日常生活を営む上での基本的生活様式」「日常生活の各場面別の生活様式」「働き方の新しいスタイル」を国・県と一体となって取り組んでいくことが重要であると強く考えている。

現在の状況を鑑み、まず、感染防止対策に注力するとともに、国・県で示しているガイドラインや、対策に沿って、市民への周知を徹底していきたい。



討議の焦点



無症状者も含めたPCR検査体制を

- ▶ 第3波で行政検査が増えている中、社会的検査を実施することは、市単独では困難。

年末年始の生活困窮者等への対応は充分か

- ▶ 市の代表電話で宿日直に連絡が入っても、職員に連絡が通じるようになっている。

第3波の下、給食費無償化の再開を

- ▶ 給食費の無償化は予定していない。感染防止対策に十分注意を払っていく。



日本共産党南アルプス市議員
松野 昇平 議員

新型コロナウイルス対策について

Q 介護施設、障がい者施設、医療機関、保育所、学校などの機能を維持するためのPCR検査について、市の所見は。

A 現在、第3波を迎え、山梨県内でも感染が拡大し、接触者に対しての行政検査も増えてきている。

このような状況の中、特に各施設職員を対象とした社会的検査については、一度実施すれば良いものではなく、継続的かつ連続的な検査が必要となり、検体を採取する医師を含めた人的配置、検査機関の受け入れ体制などの整備が求められることから、市独自で取り組むことは困難であると考えている。

Q 医療現場独力でのコロナ感染防止対策には限界がある。年末年始の混雑時に向けた地域医療対策について、市の所見は。

A 発熱等における検温や誘導に関する対応することとなるが、年末年始の医師の診療体制については、例年より協力体制をより強固にするため、市内救急医療対応病院へ中巨摩医師会から医師を派遣し、診察に当たることとなる。

ている。

加えて、今年度は、感染症に対応する医師が、その診療に集中できるように眼科医も病院へ常駐してもらえることになっている。

こうした対応により、年末年始においても、市民の皆さまには、適切な医療が提供できるものと考えている。



▶市で全戸配布した発熱時の相談体制のチラシ

Q 年末年始の生活困窮者等への対応について、市の所見は。

A 新型コロナウイルス感染症の影響により、今年は例年以上に相談が寄せられる可能性がある。

一時的に宿泊場所などを提供する一時生活支援事業や緊急食糧支援等は、年間を通じて利用できる体制を整え、急迫する案件については、迅速に対応するために庁内連携を図っている。

年末年始の閉庁中、市の代表電話で宿日直に連絡が入っても、職員に連絡が通じるようになっている。

Q 6月定例会において、市は「学校給食費の無償化の期間延期は、今後の状況を見極め判断をしていく」としている。感染が拡大している現在、給食費無償化を再度行うべきと考えますが、市の所見は。

A 5月下旬に緊急事態宣言が解除され、市内の小中学校では、感染防止対策に十分注意を払い、新たな生活様式の中で再開しているため、給食費の無償化は9月をもって終了し、10月からは、これまで通り給食費を徴収している。

現在、第3波により新型コロナウイルス感染症の罹患が増加している傾向ではあるが、児童手当受給者への給付金や、児童扶養手当受給者への給付金など、子育て世代への支援を講じていることから、給食費の無償化は予定していない。

●その他の質問

・放課後児童クラブ支援員や保育施設の調理員にも慰労金の支給を

質問の主題



希望する保育所に入所できる体制作りは



新政南アルプス
村松 三千雄 議員

A 本年度、希望保育所に入所できない事例は3歳未満児に発生し、16人が入所辞退した。一方、保育士3名を増員したことにより、兄弟で別々の保育所に通う人数は19名から4名と改善された。また、公立保育所で最も古く、児童数も増加し狭くてゆとりがない若草保育所は、建設する方向で希望に沿える体制としていく。

Q 待機児童完全ゼロに向けた取り組みについて

A 希望する保育所に入所できない児童数を令和6年度にはゼロにする目標であるが、達成に向けた取り組みは。

A 増え続けている3歳未満児の入所には、保育士を採用し適所に考えるが。

Q 特に0歳児から2歳児の入所受け入れ体制の確立が急務と考えるが。



市内公立保育所で最も古い若草保育所
建て替えが計画されている

配置することにより対応している。市内では、受入児童の増員を予定し施設を拡張する民間保育所、また、認可外から小規模保育施設へ移行し3歳未満児の受け入れを始めた施設もある。

今後も市内保育施設全体で、保育の質を落とすことのないよう相互に連携し保護者の希望に沿う体制を推進していく。

●その他の質問

- ・「バイ・ふじのくに」交流事業について
- ・コミュニティバスのさらなる利用促進策について
- ・運転免許証を自主返納する高齢者への支援策について

質問の主題



道路の持つ力を借りながら…



新政南アルプス
三木 充 議員

A 本市の国土強靱化地域計画は、国の国土強靱化基本計画との調和を保ち、山梨県強靱化計画と連携を図る中で、人命の保護、市民の財産および公共施設に係る被害の最小化、社会の重要な機能の維持、迅速な復旧復興を基本目標に掲げて、計画策定に向け鋭意取り組んでいる。

Q 地域のブランド力を高めるために

A 南アルプス市国土強靱化地域計画を策定しているようだが、本市の道路、橋梁整備をどのように捉えながら織り込んでゆくののか。

Q 釜無川左岸の盆地中央部と本市中心部を結ぶルートは、防災の観点からも必要と考えるが検討されているのか。

A 左岸と右岸を結ぶ橋梁については、生活道路だけでなく、中部横断自動車道の全線開通を見据えて、南アルプス市および周辺地域における新たな道路ネットワークの構築という認識の下、早期に整備が必要だと担当部局では考えている。

Q それはどのようなルートなのか。鏡中条橋に代わるものと考えてよいのか。

A 鏡中条橋については、県土整備部長から、検討委員会を今年度中に立ち上げるということを聞いています。今の鏡中条橋の北の方から昭和町の飯喰につながるコースが検討される。

●その他の質問

- ・学校施設の長寿命化について



本市と中央市を結ぶ鏡中条橋



質問の主題



自殺防止に対する 平田橋の改良は



躍進会
野中 國幹 議員

質問の主題



不要となった 下水処理場施設の 活用は



新政南アルプス
保坂 健 議員

Q 構造上は問題が無いとしても、自殺者が増えていることは事実であり、これを市としてはどう捉え

A 平田橋は、転落防止に対する設置基準である高さ等は確保されており、構造上転落対策としては問題が無いと考えている。今後、十分な検証を加える必要があり、さまざまな対処について検討していく。

Q 広域農道にある平田橋からの自殺者が急増し、すでに7名の自殺者となっている。周囲の住民から防止柵等の検討要請が出されているが、取り組み状況は。

自殺防止対策について

A 公共下水道の接続により、稼働を終えた施設の跡地活用に関

コミュニティプラント跡地の活用について

Q 市には小規模下水処理場として、5カ所のコミュニティプラントと2カ所のフレックスプラントがある。このうちフレックスプラントは2カ所ともに平成20年と平成26年に広域下水道に接続され、コミュニティプラントも平成22年と平成26年に2カ所接続されている。不要となったこれらの施設はどうするのか。

については、現在稼働中の3施設も含めて検討する必要があると考える。各施設は、面積、位置、施設の内容、老朽化の状況および耐用年数もさまざまなことから、地元の意向等も確認させていただくとともに、公共施設として再配置を見据える中で、現有施設での有効活用、建物を解体した上での土地活用など、公有財産としての取り扱いに鑑み、将来どのような活用を図っていくべきか、市関係部署とも十分に協議の上、全施設が稼働を終えるまでには、方向性を示していく。

A 山梨県が事業主体となり、農地の保全・生産性の向上を目的に実施している。地権者の代表で組織されている換地委員会の事務局とし

Q 中野地区の農地環境整備事業に対し、本市としてどのように関わっているか。

農地環境整備事業について

A 市では、工事費等検討を重ねてきたが、多額な費用となり、さらなる検討が必要となることから、市自殺対策推進協議会等で検討を進めていきたいと考えている。

ているか。



広域下水道に接続し不要となったコミュニティプラント
(白根高南団地浄化センター)



圃場はサントリー関連会社により
醸造用ぶどうを作る予定

A 災害等についても、県・市・換地委員会・参入企業等により協議を行い、災害等についても認識をしながら事業を進める。

Q この地の圃場は、下に集落があり万が一、土砂災害等に見舞われたら、一瞬に集落のみ込まれてしまう。この計画の状況は把握されているか。

て、山梨県との連絡調整を図る中で、事業に反映されるよう努めている。

質問の主題



公明党
齊藤 博明 議員

環境教育と 人材育成こそ 理念の根幹

A 地域の自然を理解することは、現状の観光や農業の在り方についても把握し、将来に向けた先進的な開発につながるものである。南伊

Q ユネスコエコパークが、その理念の根幹には「環境教育」と「人材育成」が捉えられなければならないと考える。柳形山の中心施設である「エコバ伊奈ヶ湖」の位置づけと今後の事業展開は。

ユネスコエコパークの理念の再確認、および南アルプスエコパーク関連事業の現状と将来展望について



エコバ伊奈ヶ湖にてガイドによる自然環境プログラムを受ける児童たち

奈ヶ湖エリアを「学びのエリア」とし、専門ガイドによる自然環境プログラムを継続して進め、感受性豊かな子どもたちが自然を観て察する能力を養い、より良い人間形成につながる「生きる力の教育」を実践していく。

A 本市が実施している各種事業を目的としていることから、SDGsの17の目標のいずれかに係るものであると認識している。事業に係る主催者や参加者がSDGsの意義や取り組みを知り、意識し、行動することが、持続可能な開発目標を達成することにつながっていくと考えている。ユネスコエコパークとSDGsの活動を積極的に進めていく。

Q ユネスコエコパークの登録地として、国際的社会的貢献を明示していくことは、重要な使命。SDGsの実施地域として表明していく考えは。

質問の主題



躍進会
北村 千代子 議員

虐待ゼロをめざして、 発生予防、 早期発見

A 本市では、広報紙、ホームページ等への掲載のほか、虐待防止啓発のためのポスターやチラシにより、年間を通じて広く住民の皆さまの目に触れるように50カ所を超える種々な施設に掲示を依頼し啓発に取り組んでいる。また、各施設において、虐待が疑われる事例がある場合は、子育て支援課子育て相談担当

Q この啓発を市民全体に広報する市の体制は。

児童相談所虐待対応無料ダイヤル(189)について

へ連絡をいただき、すぐ対応できる体制を整え、予防、早期発見に努めている。



新型コロナウイルス感染症対策について

Q 新型コロナウイルス感染拡大とインフルエンザ流行期が重なる時期の市民の不安に対する支援策は。

A スムーズに受診に結びつこうように白根徳洲会病院、巨摩共立病院に協力をいただく中で、相談体制と検

Q 来年度から子宮頸がん検診の受診結果が医療機関と市町村間で共有される仕組みになるが、市の対応は。

A 検査結果が市に報告されるので精密検査の未受診者には適切な時期に受診勧奨ができる。がん検診の必要性とともに、精密検査が未受診とならないように広く周知し、早期発見、早期治療につなげていく。

査体制の強化を図っている。また、11月下旬に市内全体に「発熱した時の相談体制」の文書を配布し周知を図っている。

子宮頸がん対策について



質問の主題



南風
藤田 亜由未 議員

新年度からのICT教育の進捗状況は

A

一番重要なのは先生が内容を理解し、しっかり伝えられる能力

Q

ICT授業の研修等の教職員
の負担を軽減するため教職員
と生徒たちが共にオンラインで専門家
から学ぶ方法を検討しては。

A

学校内の設備工事は2月末に
全学校完了予定で、タブレット
の研修は、専門業者による研修等を
計画的に実施している。

Q

ICT授業の導入の設備・教
職員の研修等の進捗状況は。

ICT教育の導入に向けて
の整備状況について

質問の主題



南風
三枝 守和 議員

市の将来像を 意識した 道路整備計画を!

A

中部横断自動車道の全線4車線
化や南アルプス周遊道路開通後

Q

八田スマートインターチェン
ジの設置は可能か。

A

小中学校、自治会および市交
通安全協会より要望書を受け
ており、この地域の自動車等の通行量
の抑制や速度規制を行うゾーン30の適
用を検討していく。

Q

コーセーの工場新設工事の開
始により、生活道路や八田小
学校の通学路への工事用車両の横行が
懸念されるが、市の対応は。

コーセー工場の
周辺整備について

Q

アンケートに回答しても「改善
が感じられない」「取り組みが

A

各学校の校長先生が独自の学
校経営を行っている。教育委
員会のプランを指標に2項目は全校に
取り入れてもらっているが、今後は自
由記述欄についても校長先生方とも相
談していきたい。

Q

学校評価アンケートの内容に
ばらつきがあるが。

学校評価アンケートの実施
内容と活用方法について

を付けること。今後必要であれば専門
家による直接指導も検討していきたい。

Q

白根5号線の整備の進捗状況
は。

白根5号線について



八田小学校東側の通学路
ゾーン30適用を検討していく

に想定されるインターチェンジの利用
状況や周辺の土地利用状況の検証を行
い事業化に向けて取り組んでいく。

A

今後、「地域の
学校」を作っ
ていけるよう
にする。

Q

学校と家庭の連携の強化を
図るための対応は。

今後、学校運営協議会制度を
取り入れ、地域・学校・保護
者で「地域の
学校」を作っ
ていけるよう
にする。

わかりづらい」との声もあるが。
今まで聞いてこなかった。そう
であれば、保護者の皆さんの要
望を聞き、生かし方を検討していきたい。

周辺地域まで広く影響が出る
事業となるため、地権者をは
じめ地域全体の理解と協力が必要にな
る。今後、国庫補助の活用可否も含
め県と慎重に協議していく。まずは、
歩行者への安全対策を検討する。

通学路となっている百田11
0号線と白根5号線との交差
点の安全対策は。

市民生活の利便性の向上に寄
与する重要な路線になり得る
が、農振農用地と住宅地が混在してお
り、工事費、用地補償費など多額の事
業費が想定され、現時点では事業化は
困難と判断している。

アンケートに回答しても「改善
が感じられない」「取り組みが



各学校で年2回行っている
保護者へのアンケート

質問の主題



小林 敏徳 議員

旧完熟農園 コロナの影響による スケジュールは

A 緊急事態宣言の解除を受け、新型コロナウイルス感染症数が一時的に落ち着きを見せ、経済活動を後押しする政策が実施される中、引き続き企業の投資マインド等を注視

Q 山梨日日新聞に「完熟農園コロナで停滞」という記事が掲載された。9月定例会での答弁でも「コロナ禍の影響を踏まえて判断する。10月に募集を開始した場合を想定し、スケジュール概要を示した」との答弁であった。現時点では、どのような対応を考えているか。

旧完熟農園について

Q 山梨日日新聞に「完熟農園コロナで停滞」という記事が掲載された。9月定例会での答弁でも「コロナ禍の影響を踏まえて判断する。10月に募集を開始した場合を想定し、スケジュール概要を示した」との答弁であった。現時点では、どのような対応を考えているか。

A 昨年10月に、事業推進に必要な地権者全員、113件の用地同意が完了し、この結果を踏まえて、募集開始に向けて準備を進めてきたところである。参入企業に関心を持っていただくため事前の事業において、エリア外であった縁辺部5件の地権者に

Q 地権者118件のうち113件は土地の借地を合意したが、残りの5件の地権者との交渉結果はどうなっているのか。

し、公募開始の時期を見極める中で、募集開始後の事業が円滑に進むよう鋭意準備を進めていく。

ついて、現在も交渉を継続しているところである。今後、交通渋滞対策や住居地への配慮など、周辺環境への影響等を考慮する中で、全体の土地利用に必要な地権者についても、交渉していきたい。



旧完熟農園

質問の主題



日本共産党南アルプス市議団
名取 泰 議員

納税相談は 市民の命を 最優先に

A 命を軽くみているというつもりは全くない。ただ市民がそういうふうにつまえている状況であるのなら、今後はさらに注意して、説明等を行っていくように心がけていく。

Q ある市民の方は病院への支払いに困っていたが、窓口で相談をしても考慮されなかった。結局、治療費や入院費の支払いを待たせられており、このままでは病院に行けなくなると心配をされている。これは納税を重視するあまり、命を軽くみている対応ではないか。

納税相談の対応について

Q 生活苦から滞納になっている方については、生活の立て直しが必要だが、滞納の解決にもつながらない。市民が相談に訪れやすい環境を作ることをはじめ、生活再建を一緒に考える納税相談体制を構築すべきではないか。

参考例：滋賀県野洲市の債権管理条例
(同市ホームページより)

A 市としても、生活困窮者については、生活の立て直しが必要であれば、滞納の解決につながることを考えている。納税相談の際、相談者が失業等により生活困窮状況にある場合は、福祉総合相談課と連携し、再建に向けた相談につなげている。生活に困難を抱える市民の自立を支援するためのセーフティネットワーク連絡会議を生かして支援していく。

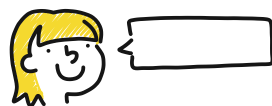
●その他の質問

- ・市の地球温暖化防止対策について
- ・外来種水生植物の対策について



市民からひ・と・こ・と

HITOKOTO from the Citizen



深沢 さやかさん

地区 / 落合

まちづくりが議題にあがったのをきっかけに、先日初めて生議会へ。自分達の生活に直結することが、こんな風に議論されて決定していくのだと興味深く拝聴いたしました。行政と市民が批判や評価で戦うのではなく、アイデアを出しあい、お互いの得意を持ち合って寄り合える市になればかなり最高!そのための最初の一步がここから始まっているのだなあとと思うと、とてもドラマチックな場所でした。生議会傍聴おススメです。また伺いたいです。



小野 真知子さん

地区 / 西野

2020年のコロナウイルス流行で、人と人の対面機会が激減し、地域社会が小さくなってしまわないかと心配しています。

私は地元JAの生活指導員として、安定した農業振興の維持を目的に、「JA女性組織の活性化」、「地産地消を前提の食農教育」、「健康活動」、「結婚相談」等への取り組みを日常業務としております。これらの活動を実践することは、豊かで暮らしやすい地域の構築につながると思っております。

社会のつながりが希薄化する風潮の中、行政組織と連携した活動もますます必要になってきていると感じており、市議会の支援も期待するところです。

市民からひ・と・こ・と 募集中

あなたの意見を『議会だより』で発表してみませんか。市議会に対する意見や感想をぜひお寄せください。【400字以内にまとめてください。】



提出先

〒400-0395 南アルプス市小笠原376
南アルプス市議会事務局 宛
メール: gikai@city.minami-alps.lg.jp
FAX: 055-282-6459



表紙写真募集中!!

『議会だより』の表紙写真を募集しています

テーマは、南アルプスユネスコエコパークにちなんだ市内の自然風景です。市街地や山岳地域など、これはというものをぜひご投稿ください!

詳しくは
webで



<https://www.city.minami-alps.yamanashi.jp/docs/9395.html>

※応募条件や提出方法は市ホームページをご覧ください。



議会を傍聴してみませんか?

事前申込不要 委員会も傍聴可能

第1回定例会の会期予定

2月26日	本会議(初日)
3月 1日~ 5日	各委員会
9日~10日	代表・一般質問
10日	本会議(中日)
11日~18日	各委員会
23日	本会議(最終日)

※日程等は、定例会前の議会運営委員会で正式に決定されます。
(日程が変更になる可能性があります。)

●第4回定例会の傍聴者数:29人

※報道関係者5人は除く

編集後記

第6期南アルプス市議会議員が誕生しました。新しい議会だより編集委員も決まり、議会だよりが市民の皆さまにとって、より身近な情報紙となるように工夫を目指してまいります。

昨年は世界中でコロナ禍に悩まされ、我々議員も活動が抑えられてきました。早く終息し、この経験をプラスに生かしていこうと意気に燃えています。市民の皆さまも令和3年新春を迎え、今年の夢を実現に向けて活動されていることでしょう。もう2月「時は人を待たず」を心して充実した日々を過ごしていきましょう。



議会だより
編集委員会

委員長 / 北村 千代子 副委員長 / 松野 昇平
委員 / 藤田 亜由未、保坂 健、三木 充、斉藤 諭、
河野 木綿子、小林 敏徳

南アルプス No.71
市議会だより

発行者 南アルプス市議会 〒400-0395 山梨県南アルプス市小笠原376
TEL 055-282-6452 FAX 055-282-6459
URL <https://www.city.minami-alps.yamanashi.jp/gikai/>

